ちくしの
# 福祉だより
— みなさんひとりひとりが福祉の主役 —

第118号 2011.1.1

発行 社会福祉法人 筑紫野市社会福祉協議会
〒818−0013 筑紫野市岡田3丁目11−1
TEL(092)920-8008 FAX(092)920-8033

携帯サイト
QRコード

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金で編集されています。
（赤い羽根は共同募金運動・配分事業のシンボルマークです。）

もくじ

わたしたちのまちのいきいきサロン……2P
ふれんずひろば開催のご報告……3P
リフレッシュ子育て講座……3P
個人登録ボランティア募集のご案内……3P
さるびあだより……4P
福祉大会開催のご報告……5P
22年度修理ボランティアのご報告とお礼……5P
絵本のこころ／各種相談／ご寄付お礼……6P

## 新年のご挨拶

社会福祉法人
筑紫野市社会福祉協議会
会長 小林 俊児

新年あけましておめでとうございます。皆様には清々しい心で新しい年をお迎えのこととお喜び申しあげます。旧年中は、社会福祉協議会の事業運営にご協力いただき誠にありがとうございました。

さて、核家族化や少子高齢化が進むなか、最近では「無縁社会」という言葉まで聞かれます。私どもが取り組んでいる地域福祉の推進は益々重要な課題となってまいりました。

そのような中、昨年末現在で福祉委員さんも百四十二名に、高齢者サロンの開催地区も五十一箇所と着実な伸びを示しております。

また、昨年十月に開催いたしました福祉大会にはご来賓をはじめ多数の皆様にご来場賜り盛会に終えることができ、改めて御礼申し上げます。さらには、三年前から特に充実してまいりました結婚相談事業も相談員さんのご努力により昨年は五組の成婚と交際中が十三組という成果をみることができ喜ばしい次第です。

地域のなかで安心して暮らせるまちづくりが私どもの使命であります。本年も何卒よろしくお願い致します。結びに、皆様のご健康ご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

## お年玉プレゼント ～まちがいさがし～

A

B

左のAとBでは、全部で7ケ所まちがいがあります。さて、いったいどこが違っているでしょう？

すべてのまちがいが見つかった方は、はがきでお答えください。

正解された方の中から抽選で20名様にクオカード1,000円分（コンビニなどで使えます）をプレゼント！

プレゼントの応募方法は6ページをご覧ください

社協が取り組む事業・活動についての詳細はホームページでもご紹介しています。
（ホームページアドレス http://www.chiku-syakyou.or.jp/） ちくしの社協 検索

## わたしたちのまちのいきいきサロン　シリーズその㉑ ～新しく立ち上がったサロン～

このコーナーでは市内で開催されている「いきいきサロン」の様子をお伝えしています。

### 光が丘いきいきサロン～9月スタート～

**《光が丘区ってどんな所？》**

筑紫野市の南側に位置する緑あふれるベッドタウンです。高齢化率は今はまだ低い地域です。

《サロン参加人数》約１５名
《サロン設立》平成２２年９月
《開催日》毎月第２土曜予定
《場所》光が丘公民館

### 原田区サロン～10月スタート～

**《原田区ってどんな所？》**

筑紫野市内で最も世帯数、人口が多い地域です。高齢化率は今はまだ低い地域です。

《サロン参加人数》約２０名
《サロン設立》平成22年10月
《開催日》2か月に1回予定
《場所》原田公民館

光が丘区、原田区で新しく高齢者サロンが立ち上がり、市内の高齢者サロン数は５１ヵ所となりました。どちらのサロンも第１回目は、２０名前後の方が参加されていました。みなさんで、体操をしたり、おしゃべりをしながらお茶を飲んだりと、ゆったりと過ごされました。出来たばかりで不安もあると思いますが、地域に新たな集いの場ができたことで、今後の活動が楽しみですね。

## 平成22年度　民間助成事業決定のご報告

### 平成２２年度「第２７回老後を豊かにするボランティア資金」

### 「グループ青い鳥」に助成が決定しました!!

**どのような助成なの？**

財団法人みずほ教育福祉財団による、「地域で高齢者のために活動しているボランティアグループ」に対し、その活動を奨励する趣旨のもとに行う助成です。

むさしケ丘区において、65歳以上の高齢者を対象に、いきいきサロンを運営するボランティア団体です。今回の助成で、カラオケの機材を購入され、カラオケクラブが立ち上がりました。

## ★開催報告★ 第6・7回ちくしの子育てサロンふれんずひろば

社会福祉協議会では、今年度もお子さんとその保護者の方を対象とした子育てサロン「ふれんずひろば」を開催しました。「ふれんずひろば」は、市内で活動中の子育てネットワークと共催で年一回開催しておりましたが、お母さん方のご要望により、昨年度より年２回実施することになりました。

子どもを安心して遊ばせる場・保護者同士の情報交換の場を目的に、毎回さまざまな遊びのコーナーを企画して開催しております。

第６回には７３組、第７回には１２１組とたくさんの親子にご来場頂き、たくさんの子どもさんやお母さん方の笑顔にあふれたイベントとなりました。

ご参加有難うございました。

お絵かきコーナー♪

ポップコーンコーナー♪

## いきいきママのリフレッシュ子育て講座 ★開催報告★

昨年１０月から１１月に「いきいきママのリフレッシュ子育て講座」を開催しました。今年度は、日本誕生学協会より講師の先生をお招きし、親向け・子供向けの誕生学®を前半２回に渡って学び、第３回目には任意団体Crescent moonの講師の先生より、手作り布ナプキンの講座を行いました。少しの間、子どもさんを預けて、お母さん方の学びの場、リフレッシュの場となったようです。

手作りの布ナプキンを持って　パチリ★

## 個人登録ボランティア　募集中

市内でボランティアの依頼があったときに、活動をしていただける登録ボランティアを募集しています。

| | |
|---|---|
| 対　象 | 筑紫野市内でボランティア活動に参加できる高校生以上の方 |
| 活動場所 | 主に筑紫野市内 |
| 申し込み | 事前に電話連絡の上、ボランティアセンターにお越しください。<br>TEL/FAX　092-926-1940 |
| 活動分野 | 託児・施設でのお手伝い・イベント手伝い・障害者の介助等、<br>福祉関係の様々な活動の中から自分の興味のある活動に参加できます。 |

# さるびあだより

## 社会体験旅行へいってきました

平成２２年１０月７日～８日にかけて、今年度も社会体験旅行（湯布院・別府方面）に行きました。１日目は湯布院の街を散策し金鱗湖等を観光しました。２日目はうみたまごへ行きました。2日目はあいにくの天候でしたが外で行われていたアシカのショーや館内の魚を中心とした海の生き物を見て楽しみました。

利用者及び家族同士の交流･親睦を深める旅行になりました。

## 芋掘りに出かけました

平成２２年１０月２８日（木）今年度もつくしライオンズクラブのご招待で芋掘りを行いました。当日は天気も良く畑で利用者の方々も芋掘りを楽しみました。畑で準備していただいた出来立ての焼き芋・ぜんざいが振舞われ美味しくいただきました。つくしライオンズクラブの皆様本当にありがとうございました。

## カミーリヤフェスタに参加しました

平成２２年１０月３１日（日）に開催されましたカミーリヤフェスタにおいて、今年も障害者通所授産施設さるびあ作業所と合同で合奏を行いました。多くの方々の前で多少緊張したところもあったようですが、1ヶ月ほど前から週2回合同で練習した成果を発揮するとともに、合奏を楽しむことができました。

## ボランティア募集!!

さるびあ学園では、日常活動を利用者の方々と一緒に行っていただけるボランティアを随時募集しています。

日　時　：　月～金　10時～15時
※上記時間のうち短時間でも構いません。一日を通して来ていただける方には昼食を準備します。

内　容　：　音楽活動･喫茶外出･近隣公園への散歩等

ＴＥＬ　：　926－7800

# 平成２２年度　筑紫野市社会福祉大会を開催しました

去る、十月二日(土)平成二十二年度筑紫野市社会福祉大会をカミーリヤにて開催いたしました。

当日は、二〇〇名を越える方々にご来場いただき、寄付者の方々や社会福祉にご尽力いただきました方々に対する表彰を行いました。

また、今大会のアトラクションとして石垣流津軽三味線「聚」の皆様に三味線の演奏や民謡を聞かせていただきました。

記念講演では、西九州大学非常勤講師　吉村春生先生を講師にお迎えし、「こころがかぜをひくとき～心の育ちからみた子どもの理解～」と題し子育て講演を行いました。講演では、随所にユーモアを交えていただきながらも、自らの体験を通した子どもたちとの接しかたや、そのコツなどをとてもわかりやすくお話しいただきました。

ご参加下さいました皆様、ならびに開催に際しましてご協力下さいました皆様方に心より御礼申し上げます。

# 技術を生かして！～修理ボランティア～

修理ボランティアは、年１回、食の自立支援事業（給食サービス）の利用者を対象に雨戸や雨どいの修理、蛇口の水漏れ、玄関チャイムの故障修理などを、筑紫野市商工会・建設工業部会の皆様にご協力をいただき、実施しています。

本年度は、平成２２年１０月１３日（水）に、１２名のひとり暮らしの高齢者宅に訪問し、日頃の技術を生かして手際よく丁寧に作業していただきました。

作業を終え、皆さんからは「困っていたので大変助かります。」と喜んでいただけました。

毎年１回、お忙しい中修理ボランティアとして活躍いただいている商工会・建設工業部会の皆様、ありがとうございました。

# 絵本のこころ 福祉のこころ

## 「としょかんライオン」

作／ミシェル　ヌードセン
絵／ケビン　ホークス
訳／福本　友美子
岩崎書店

ある日、町のとしょかんに大きなライオンがやってきます。としょかん員さんはびっくりして「ライオンがとしょかんに来た」と館長さんに言います。しかし、館長さんは、としょかんの「きまり」を守れるのならば来てもいい、とライオンがとしょかんへ来ることを許します。

としょかんは大きな声をだしたり、走ったりしないという「きまり」を守れるならば、誰が来てもいいのです。

そして、ライオンは毎日としょかんへやってくるようになります。子どもたちと一緒に絵本のおはなしを聞いたり、としょかんの仕事を手伝ったりするうちに、いつしかライオンは、としょかんの人気者に。

ところがある日、ライオンはけがをしてしまい動けない館長さんを助けるためにとしょかん員さんを呼びに行き、しかたなく「きまり」を破ってしまいます。

「きまり」が守れなかったライオンは、次の日も、その次の日もとしょかんにやって来ません。としょかん員さんがあちこち歩いてライオンをさがすと、としょかんの前で淋しそうにしているライオンを見つけます。そして、けがをした友だちを助けるときなど、「きまり」を守らなくてもいいこともあるんだよ、とライオンに伝えます。

すると、次の日からライオンはとしょかんに再びやってくるように・・・

「きまり」を守ることの根本的な意味、そしてときにはそれよりももっと大切なことがあることを、やさしく私たちに伝えてくれます。

ライオンがとしょかんへ帰ってきたときにうれしさのあまり駆け出してしまう館長さん。そんな館長さんにとしょかん員さんが微笑みながら「はしってはいけません」と注意する場面は、読者にとても暖かくさわやかな感動を与えてくれます。

ライオンの豊かな表情や、やさしい、やわらかなタッチの絵もとても印象深い一冊です。

紹介／総務課　板井勇児

## ありがとうございました。

左記の方々からご寄付をいただきました。いただいた寄付金は有効に活用させていただきます。

（平成22年～8月27日～平成22年11月29日　順不同敬称略）

### 【香典返し寄付者御芳名】

**御笠地区**
鬼木　シヅ子（亡母　鬼木　ヨシエ）
矢野　サチヨ（亡夫　矢野　孝雄）
篠宮　由紀子（亡夫　篠宮　勝利）
矢ヶ部　清隆（亡母　矢ヶ部キヨカ）

**二日市地区**
吉田　絹子（亡夫　吉田　毅）
宮田　富美江（亡姉　八尋　輝子）
匿名　一件

**山口地区**
仲山　桂子（亡夫　仲山　辰己）
大久保ヨシノ（亡夫　大久保　隆司）

### 【一般寄付者御芳名】

**筑紫地区**
澤田　勝美
匿名　一件

**山口地区**
佐伯　節子
㈱筑紫ビル管理

### 【物品寄付者御芳名】

若葉中原公民館（レクリエーション用具）
㈱マイカル　天神ビブレ
筑紫野ビブレ（手縫い雑巾）
福岡東ビブレ

## 心配ごと相談

**日時**　毎週火曜日
10時から15時

**場所**　筑紫野市役所内
福祉事務所　相談室

相談に際して事前に予約する必要はありません。ただし、既に相談者がいる場合はお待ちいただくことがあります。

## 結婚相談

**日時**　毎月第１・第３日曜日
10時から15時
（受付は14：30迄）

**場所**　カミーリヤ相談室

登録者数（平成２２年９月末現在）
男性：１３３名　女性：１５１名

**上記相談に関するお問い合せは**

**筑紫野市社会福祉協議会 総務課**
**TEL920－8008**

### お年玉プレゼントの応募方法

ハガキに①答え　②住所　③氏名　④年齢　⑤電話番号　⑥「ちくしの福祉だより」に関するご意見・ご感想を明記の上、ご応募ください。抽選で２０名様に共同募金クオカード（1,000円分）をプレゼントいたします。

締め切り：平成23年1月21日（消印有効）

応募先：〒818－0013　筑紫野市社会福祉協議会　総務課　宛

※発表は、発送を以って代えさせていただきます。また、記載された個人情報は、商品の発送及びより良い紙面作りの資料としてのみ活用させていただきます。